

研究課題：小児専門病院における救急搬送の実態調査 ～消防庁が推奨する症状に照らし合わせて～

1. 研究の目的

当院への救急搬送患者の主訴を総務省消防庁の推奨している症状に照らし合わせ、適正利用・不適正利用の実態を明らかにし、今後の不適正利用防止に向けた支援の一助とすることである。

2. 研究の方法

研究期間に救急車で来院した患者の主訴を救急搬送確認書、医師の診療記録、もしくは看護記録から抽出し、総務省消防庁が推奨する救急車を呼んでほしい症状に照らし合わせることで適正利用、不適正利用に区分する。

3. 研究期間

平成30年4月～平成31年3月

4. 研究に用いる資料・情報の種類

総務省消防庁ホームページ「救急車を上手に使いましょう ～救急車必要なのはどんなとき？～」

<https://www.fdma.go.jp/publication/rescue/post7.html>

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

日本救急看護学会への発表

6. 研究組織

看護部 救急外来 救急 技師 衣奈 さおり

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、令和2年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）